

第1回「鳴門病院を良くする会」における意見等の概要

令和4年5月30日開催

○ 「患者の視点に立った医療の提供」 に関することでは、
・ 鳴門病院法人設立10周年及び創立70周年のプレ事業の内容についてのご質問。
・ 地域住民と連携して行う防災訓練は、近隣の医療機関が行う夏祭りのイメージかどうかというご質問。
○ 「地域住民の健康維持への貢献」 に関することでは、
・ 新たに設けた検診メニューの内容についてのご質問。
○ 「救急医療の強化」 に関することでは、
・ 救急・総合診療科が令和6年度に救急総合医療センターとなり、断らない救急、県北部で安心できる医療拠点ができることへの期待及び当該施設と体制に係るご質問。
○ 「医療・介護連携の充実」 に関することでは、
・ 臨床指標の紹介率、逆紹介率の考え方やメリットに関するご質問。
・ 病診連携については、徳島市内の病院を向いている印象があり、鳴門病院との病診連携について把握ができていない現状から、病診連携についての考えを聞きたいとのご意見。
○ 「災害時の医療救護」 に関することでは、
・ ヘリポートの整備について、具体的な設置場所に係るご質問。
○ 「人材の確保・養成」 に関することでは、
・ 医師確保策において、県立中央病院との人事交流のような取組により、鳴門病院の救急・総合診療領域がしっかりすることで、お互いに良くなることが期待されるとのご意見。
・ 臨床研修看護師制度の導入及び認定看護師の養成に向けた取組を、しっかり進めて欲しいとのご意見。
○ 「業務運営」 に関することでは、
・ 町立病院でサイバーテロ事件が発生したことから、セキュリティ診断等のサイバーテロ対策の内容に係るご質問と、計画に組み込んでみてはどうかとのご意見。
○ 「中期計画全般」 に関することでは、
・ 断らない救急の実現やセンターも増加してきており、また、職員育成の成果も感じられ、鳴門病院が良くなって来ているのがうれしいとのご意見。
・ 年度計画・中期計画等を踏まえて、引き続き整形等専門的治療や救急での連携をお願いしたいとのご意見。